

学校教育目標	青翔中学校区の15歳の姿 (SEISHO PRIDE)
自立 貢献 創造	さわやかな挨拶・自ら進んで学習
	活力ある生徒会活動・いじめの根絶
	響き合う合唱・成長し合える仲間

- 令和7年度 胆振管内教育推進の重点**
- ◇推進テーマ
子どもの「よさ」を徹底的に伸ばす学校づくり
～学校、地域、社会のウェルビーイングの向上～
- ◇推進の重点
- 重点1 資質・能力の向上
 - 重点2 特別支援教育の充実
 - 重点3 生活・学習習慣の確立
 - 重点4 地域との連携・協働
 - 重点5 教員の人材育成
 - 重点6 働き方改革の推進

- 令和7年度 苫小牧市学校教育推進の重点**
- ◇推進テーマ
小中学校の9年間の確かな成長を目指して
～生きてはたらく力を身に付けた15歳の苫小牧っ子～
- ◇推進の重点
- 重点1 資質・能力の向上
 - 重点2 豊かな心の育成
 - 重点3 特別支援教育の充実
 - 重点4 自立を促す基本的学習習慣の確立
 - 重点5 学校と地域の連携・協働の推進
 - 重点6 質の高い教職員集団の形成

愛情と信頼に支えられた学校
～生徒の可能性を最大限に引き出す学校づくり～

教師の基本姿勢
生徒に「寄り添い」「見つめ」「見守る」教師

- 1 生徒・家庭・教師の信頼関係を構築し安全・安心な環境づくり**
- (1) 魅力ある教育活動の推進
 - (2) 地域人材の活用による教育活動の充実
 - (3) 初期対応を充実した指導体制の構築
 - (4) 教育公務員としてのコンプライアンスの徹底

- 2 心が通い合う学級・学年経営に基づいた居場所づくり**
- (1) 誰一人取り残さない居場所づくり
 - (2) いじめを生まない環境づくり、集団づくり
 - (3) 多面的・多角的な生徒指導に基づく、教科経営、学級経営、学年経営

- 3 豊かな心の育成**
- (1) 教育活動全般を通じた組織的・計画的な道徳教育の推進
 - (2) 全ての教育活動を通じて、「いじめ見逃しゼロ」の徹底
 - (3) いじめの「未然防止」「早期発見」「初期対応の徹底」を図る

- 4 資質・能力の向上**
- (1) 生徒が主語の4つの共通取組場面の適切な位置づけによる授業改善の推進
 - (2) 学びの目的に応じた情報活用能力の育成・系統的な学習活動の推進
 - (3) 教師の適切な言語環境の整備及び生徒の活動時間の確保

学校安定への鍵

- 積極的な生徒指導**
- 人は失敗や間違いをしてしまうことがあることを認識し、寛容な姿勢・態度を原則とした生徒指導を推進する
 - 「生徒のそばにいながら見守る」「生徒一人一人を知る」を基本に、組織的に判断・対応し、自走する職員集団であり続ける
 - 初期対応を充実させ、積み残しをせず、ピリオドを打つ生徒指導に努める
 - 全教職員が「生徒のSOS」を見逃さない生徒指導体制を推進する
 - スマートフォンの使い方やSNSトラブルを未然防止に努める

- 不登校生徒への支援**
- 生徒・保護者が何に困り、どのような支援が必要なのかを担任のみで判断するのではなく、組織的（学年・生徒指導対策委員会・生徒指導CO）対応を推進する
 - 社会的な孤立を防ぎ、学びを止めない切れ目のない支援方法を模索する
 - 学びの支援室を毎日（10:00-14:00）開設し、居場所づくりと支援の充実を図る

- 資質・能力の向上**
- 4つの共通取組場面（見通す・決定する・協働する・振り返る）の研修を深めるため、研究授業を一人一回公開する
 - 心理的安全性の高い学校を目指し、学年・学級風土の醸成に努める
 - 法令を遵守し、「不祥事防止・服務規律保持」に向けたコンプライアンス研修の促進に努める
 - 「お互い様の精神」の下、学校の安定を図り「働き方改革」の推進に努める